

まちづくり、
くらしの情報
を届けます

相馬
ゆうこの

南千住レポート



区議団控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627
FAX: 3806-9246 / ✉:arajcp@tcn-catv.ne.jp
相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階
☎・FAX:3807-4192



・HP→
・X(旧ツイッター) @m1010_yuko
・araken-nan.jugem.jp



「排除アート」より、支えあえる地域づくりを

新宿区の公園のベンチ（写真）が話題です。新宿区長は「約30年前、住民の要望を受け夜間の騒音防止としてこの形で設置」と説明しましたが、「子どもや高齢者にも危険」「排除アートでは」と批判の声もあります。



↑話題のベンチ。確かにこれでは安心して座れない

こうしたベンチは、ホームレスなどを排除するためのデザインで「排除アート」と呼ばれています。荒川区もベンチで寝そべることができないよう、仕切りを付けたり1人用を複数置くことを基本としています。

→1人用は、1人で
家族連れでも
使いにくい、どう
しようか



←背もたれなしも多い



→これもベンチ？
寄りかかっても
そうです。後ろ
は別のベンチが



←何もついていないベンチはないかと探してみたら、区役所前の荒川公園にありました

区内の公園のベンチ
いろいろ

貧困・分断が 多様化、複雑化

自治体や民間団体のホームレス自立支援がすすみ、公園・駅・河川敷などの路上生活者は減少、区内では2004年58人→2023年1人に。しかし、失業・倒産・病気・過酷な家庭環境など、貧困や分断のなかで実質ホームレスに追い込まれた高齢者や若者もいます。形を変えた定住先のない「ネットカフェ難民」は減らず、ホームレス状況は多様化・複雑化しています。

どんなベンチが いいか考えよう

「排除ベンチではやさしくない町になる」との意見も多く、神奈川県平塚市ではベンチの仕切りを外した例も。みんなが支えあえる地域の暮らしをつくる中で、どんなベンチがいいか改めて考えたい。みなさんのご意見もお寄せ下さい。



昔は路地の縁台で隣近所が夕涼み

5月、6月にまた値上げ～猛暑の夏、電気代どうなる？

5月、6月から電気代が値上げに。国が行っている電気・ガス代補助が終了するほか、電気代に上乗せされている「再エネ賦課金」が値上げされるためです。

東京電力の場合、4月使用分と比べ標準的な世帯で5月960円前後、6月1,400円前後の値上げとなる見込み。また、ガス代は6月使用分で450円前後値上げです。

- ①5月から「再エネ賦課金」が値上げ
 - ②6月で国の補助が終了
- 電気代が値上げ



		国の補助		再エネ賦課金
		ガス	電気	
2023	1月			1kw当たり +3.45円
	4月	1m ³ 当たり -30円	1kw当たり -7円	
	8月			1kw当たり +1.4円
9月	1m ³ 当たり -15円	1kw当たり -3.5円		
2024	4月			1kw当たり +3.49円
	5月	1m ³ 当たり -7.5円	1kw当たり -1.8円	
	6月	終了		

電気代あわせて 国は2023年1月から電気・年2万円増！？ ガス事業者へ補助を実施してきましたが、「火力発電の主な燃料となる液化天然ガス（LNG）や石炭などの価格高騰が落ち着いた」として、補助を5月で終了。

「再エネ賦課金」は経産省が毎年度の単価を設定しており、23年度は引き下げたものの24年度は大きく引き上げ過去最高額に。標準的な世帯で年1万円の増加で、燃料補助がなくなる分と合わせ、年2万円近くの負担増になる可能性があります。

消費税減税、食品をはじめあらゆる物 消費税率減税、くらし支援こそ 価格が上がり、庶民の暮らしも営業も大変です。政府は値上がりの根本原因の円安誘導や金融緩和の反省もないまま、値上げ放置でいいのでしょうか。エアコン使用がふえる時期を前に、電気代軽減と消費税減税、区独自のくらし支援も求めたい。

請求予定金額 (うち消費税等相当額)	6,853円 507円
基本料金	2,160円00銭
電力料金 - 昼間1段料金	964円92銭
夜間料金	3,046円78銭
燃料費調整額	245円64銭
再エネ発電賦課金	436円

お問い合わせ先 東京電力株式会社
0120-995-441

区議会で「ガザ停戦を求める」決議

区議会2月会議で、共産党区議団が提案した「パレスチナ自治区ガザ地区の人道危機に対し即時停戦等を求める決議」が賛成多数で採択されました。全国でも286自治体（3/28時点）で同様の決議や意見書が挙げられています。

多くの子どもや市民が犠牲になっているガザ地区での一日も早い停戦を求め、私たちにできることをやっていきたい。



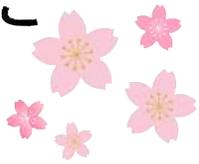
〈法律・生活相談〉

4月の定例法律相談日は 11日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第2木曜18時から。平日の午後15時に法律事務所（北千住）でも可能です。お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

保育園も学童も、「壁」のない荒川区に



新年度がはじまり、子どもたちも新入園・新入学で新たな世界に。



「フルタイムでも 4月の保育園入園申込みは、不承諾に…」 昨年と比べ0歳児では402名→37

7名と25名減少しました。しかし、1歳児では677名→771名に94名増と申込みが大幅に増加し、地域によっては待機児が出ています。

東尾久地域では「1歳児で認可保育園5園に申し込み、保育指数40（＝保護者がすべてフルタイム勤務）なのに、一次募集で全て不承諾に…」

仕方なく二次募集で空きのあった南千住地域へ引越します」という方も。区内でも偏在が大きく、深刻な事態です。

認可園の5月入園空枠

	0歳児	1歳児
南千住	39	6
荒川	7	0
町屋	3	0
尾久	28	1
日暮里	7	3
計	84	10

1歳児の空枠 5月10名のみ 認可園の5月入園空枠は、1歳児は昨年42名の空きがありましたが、今年は10名のみ。荒川・町屋地域では空きがなく、南千住地域も昨年17名→今年は6名の空枠です。4月入園でほとんどが埋まっている状態で、保護者の年度途中の仕事復帰が難しくなっています。

約1割が第一希望の学童に入れず

4月の小学校入学を前に、春休みから学童クラブに通い始める子どもたちもいます。学童クラブの申込み数は横ばいですが、今年度は申込み1,913名のうち154名が第一希望の学童に入れず、そのうち72名は学童ではなく「にこにこすくーる（放課後子ども教室）」利用のみになっています。

荒川区は、学童の待機児を出さず申込みのあった全児童を受け入れる方針ですが、南千住六丁目学童や汐入小学童など毎年申込み超過となり、他学童への調整を行ったり「にこすく」の利用のみになる子どもたちがいるのが実態です。



子ども第一に環境整備を 全児童対象の「にこすく」と保育に欠ける子どもたちの生活の場である「学童」は、それぞれ役割があります。すべての子どもたちの放課後を安全で豊かなものにしたい。引き続きマンション開発や東京一極集中が続いていますが、もっと学校・保育園・学童の環境整備を大切にしていきたい。

満開は4・5日頃

ようやく桜が開花、満開予想は4月4・5日頃で、今年は満開の中で入学式を迎えることができそうです。観測史上最も遅かった1984年は、大寒波で「五九豪雪」と呼ばれ、東京でも22cmの積雪があったそう。覚えている方はいますか。

早かった年
遅かった年

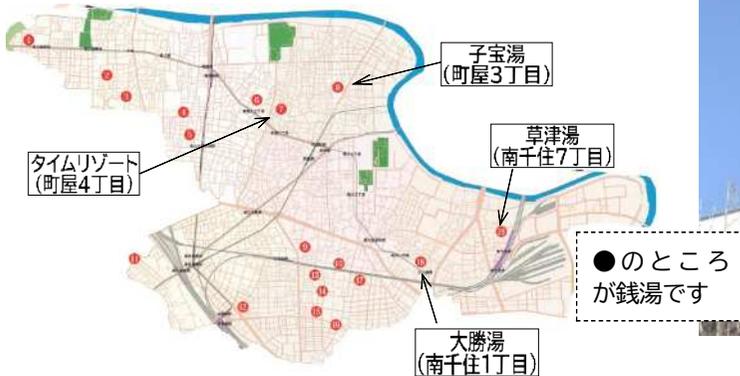
	1位	2位	3位	4位	5位
開花日	3月14日 (2023年)	3月14日 (2021年)	3月14日 (2020年)	3月16日 (2013年)	3月16日 (2002年)
満開日	3月21日 (2002年)	3月22日 (2023年)	3月22日 (2021年)	3月22日 (2020年)	3月22日 (2013年)

	1位	2位	3位	4位	5位
開花日	4月11日 (1984年)	4月7日 (1970年)	4月6日 (1969年)	4月3日 (1986年)	4月3日 (1985年)
満開日	4月17日 (1984年)	4月15日 (1970年)	4月12日 (1965年)	4月11日 (1988年)	4月10日 (1986年)

町屋の銭湯が閉店…区の銭湯支援を

町屋3丁目の銭湯「子宝湯」が3月31日で廃業に。湯温46℃の熱いお風呂が特徴で、地元のみなさんから親しまれていた銭湯です。

区内では、野崎湯さんなどここ数年閉店が続く、銭湯は18か所に。子宝湯の閉店で町屋地域は「タイムリゾート（町屋4丁目）」のみです。



区民からは「アド街ック天国でも銭湯が多い地域と紹介されたくらいですが、完全に銭湯過疎化地域になりますね。ホント、荒川区はなんか対策しないの?」「震災時にも銭湯は機能する、そういう点でも街に銭湯をなくしたくない」「銭湯のサウナ設置やリニューアルに補助するとか、銭湯維持に力を入れて欲しい」とのご意見が。

南千住地域も現在2か所で、これ以上は減らせない。これまでも求めてきましたが、やはり区の支援が必要と強く思います。

火事の現場で調査も

救急車などの出動も多く、サイレンが聞こえるとドキッとします。昨年暮れのクリスマスの火事や、新年には1月18日に39階建てUR住宅で火災が発生。集合住宅での火災は発災フロアだけでなく、階下の住居にも消火水が入り、影響が少なくありません。死傷がないことが一番ですが、何か役に立つことはと現場にできる限り駆けつけてお話を伺ったりしています。

被災時に、一時避難住宅として区民住宅などの空き室活用も提案しています。



ご意見・ご質問頂きました ○メールで「以前は隅田川沿いの桜満開と同時に公園の雪柳がふわふわと真っ白で、桜のピンクとともにとても綺麗でした。それが数年前から雪柳が咲く少し前に刈り込んでしまい、花がほとんど見られなくなりました。1年待ってのせっかくの開花なのに、こんな心無い事が何年も続いています。…隅田川の管理は東京都ですが、公園管理は荒川区でしょうか? 連絡先を教えてください。」とご意見・ご要望が、いまが一番見頃ですよ。改善したい。○
相続やいろいろな法律相談のご要望も頂いています。お気軽にご連絡ください。

